

<別紙調査要領>

十日町市第2次学区適正化方針に関するアンケート調査について

1 調査目的

令和元年5月に策定した十日町市第2次学区適正化方針に定める学区再編計画を進めるための基礎資料とするため、未就学児童及び就学児童生徒の保護者の意識・意向を調査するものです。

2 調査対象者

市内の未就学児童の保護者及び市立学校の児童生徒の保護者（世帯単位）

3 調査方法

(1) 市内の未就学児の保護者

郵送で調査票を配布し、郵送で回収させていただきます。

(2) 市立小・中学生の保護者

当該小・中学生所属の小・中学校を通じて調査票を配布し郵送で回収させていただきます。

複数の小・中学生がいる保護者は、年長の子の学級を通じて配布させていただきます。

4 提出締切

令和3年8月10日（火）までに同封の返信用封筒で郵送（投函）願います。

5 添付資料

資料1 第2次十日町市立小・中学校の学区適正化に関する方針（概要版）

資料2 令和3年度～令和9年度 児童生徒数及び学級数推計表（R3-R15生徒数推計表付き）

資料3 十日町市各種区分別人口の推移

アンケート内容は次ページから

<以下アンケート内容>

問1

あなたのお子さんの就学状況をお答えください。(該当するすべてを○で囲む)

1 小学校入学前(未就学)	2 小学生(1～3年生)
3 小学生(4～6年生)	4 中学生
5 中学校卒業以上の子	

問2

あなたの居住地区における小学校区をお答えください。(該当を○で囲む)

(※ふれあいの丘支援学校への就学や学区外就学をしている子がいる保護者の方も居住地区の学区を記入してください。)

1 十日町小学校	2 中条小学校		
3 東小学校(十日町中学校区)	4 東小学校(中条中学校区)		
5 飛渡第一小学校	6 川治小学校	7 吉田小学校	8 鑑島小学校
9 下条小学校	10 水沢小学校	11 馬場小学校	12 西小学校
13 千手小学校	14 上野小学校	15 橘小学校	16 田沢小学校
17 松代小学校	18 松之山小学校(まつのやま学園)		

問3

十日町市では、「第2次十日町市立小・中学校の学区適正化に関する方針」において、一定規模の学級数を確保することを目的に、次の2点を学区再編(学校統合)の基本方針としています。

- (1) 小学校では、1学年1学級以上であること。(複式学級が解消される学校規模)
- (2) 中学校では、1学年2学級以上であること。(クラス替えが可能で、各教科担任が充足される学校規模)

この2点の基本方針についてのあなたのお考えをお答えください。(小・中学校ごとに該当するどれか一つを○で囲む)

(1) 小学校について

1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	→ 問4の(1)へ
3 あまり賛成できない	4 賛成できない	→ 問4の(2)へ

(2) 中学校について

1 賛成できる	2 おおむね賛成できる	→ 問5の(1)へ
3 あまり賛成できない	4 賛成できない	→ 問5の(2)へ

問4

- (1) 問3の、「(1) **小学校について**」の回答を「賛成できる」「おおむね賛成できる」とした場合、あなたがそう考える理由として近いものを次のA表から選んでお答えください。(該当する「近い理由」の回答欄に○を記入、複数選択可)

<A表>

近い理由	回答欄
① 集団の中で切磋琢磨する経験をとおして、多様な考え方に触れることができ、社会性やたくましさ等が育まれるから	
② 学校規模が大きくなると、教職員数が増え、よりきめ細かな学習をすることができるから	
③ 複式学級が解消されると児童が直接教員と対面して学習できる場面が増え、教員と児童の負担が軽減するから	
④ 学校規模が大きくなり人数が多くなると、児童の習熟度学習やグループ学習など、多様な教育ができるようになるから	
⑤ 体育の球技音楽の合唱・合奏、調理実習等の集団学習を経験できるから	
⑥ 運動会や文化祭などの学校行事や集団教育活動に活気が生じるから	
⑦ 部活動やクラブ活動の種類が多くなり、選択できるようになるから	
⑧ 保護者同士の交流や役割分担が進み、P T A等の活動が活性化するから	
⑨ その他（上記以外にあればこの欄にご記入ください）	

- (2) 問3の、「(1) 小学校について」の回答を「あまり賛成できない」「賛成できない」とした場合、あなたがそう考える理由として近いものを次のB表から選んでお答えください。(該当する「近い理由」の回答欄に○を記入、複数選択可)

< B表 >

近い理由	回答欄
① 学校規模が小さい方が、学年の上の子が下の子に教えるという場面が作りやすく、頼りにされるという経験を重ねることができるから	
② 学校規模が小さい方が、教員が児童一人一人の学習状況や学習内容等を的確に把握し、きめ細かな学習ができるから	
③ 学校規模が小さい方が、児童が意見や感想を発表できる機会が多くなるから	
④ 学校規模が小さい方が、児童が互いによく知り合え、子どもや教職員の一体感が深まりやすいから	
⑤ 学校規模が小さい方が、児童の家庭状況や地域の教育環境が把握しやすいため、保護者や地域と連携した教育がしやすいから	
⑥ 学校を統合した場合、学校までの距離が遠くなり、児童の登下校の負担や危険性が高まる不安があるから	
⑦ 学校規模が大きくなると、児童の人間関係が希薄化し、いじめ等が発生する可能性が高まる心配があるから	
⑧ 小学校で1学年1学級では、まだ学校規模が小さいから (この場合、そう考える理由がありましたら、この欄にご記入ください)	
⑨ その他 (上記以外にあればこの欄にご記入ください)	

問5

- (1) 問3の、「(2) 中学校について」の回答を「賛成できる」「おおむね賛成できる」とした場合、あなたがそう考える理由として近いものを次のC表から選んでお答えください。(該当する「近い理由」の回答欄に○を記入、複数選択可)

<C表>

近い理由	回答欄
① 集団の中で切磋琢磨する経験をとおして、社会性やたくましさ等が育まれるから	
② クラス替えがないと、生徒の人間関係が固定化され多様なものの見方、考え方を学ぶことが難しくなるから	
③ 学校規模が大きくなると、教職員数が増え、よりきめ細かな学習をすることができるから	
④ 学校規模が大きくなり人数が多くなると、生徒の習熟度学習やグループ学習など、多様な教育ができるようになるから	
⑤ 体育の球技、音楽の合唱・合奏、調理実習等のような集団学習を経験できるから	
⑥ 体育祭や文化祭などの学校行事や集団教育活動に活気が生じるから	
⑦ 部活動やクラブ活動の種類が多くなり、選択できるようになるから	
⑧ 保護者同士の交流や役割分担が進み、PTA等の活動が活性化するから	
⑨ その他（上記以外にあればこの欄にご記入ください）	

- (2) 問3の、「(2) 中学校について」の回答を「あまり賛成できない」「賛成できない」とした場合、あなたがそう考える理由として近いものを次のD表から選んでお答えください。(該当する「近い理由」の回答欄に○を記入、複数選択可)

<D表>

近い理由	回答欄
① 学校規模が小さい方が、学年の上の子が下の子に教えるという場面が作りやすく、頼りにされるという経験を重ねることができるから	
② 学校規模が小さい方が、教員が生徒一人一人の学習状況や学習内容等を的確に把握し、きめ細かな学習ができるから	
③ 学校規模が小さい方が、生徒が意見や感想を発表できる機会が多くなるから	
④ 学校規模が小さい方が、生徒が互いによく知り合え、子どもや教職員の一体感が深まりやすいから	
⑤ 学校規模が小さい方が、生徒の家庭状況や地域の教育環境が把握しやすいため、保護者や地域と連携した教育がしやすいから	
⑥ 学校を統合した場合、学校までの距離が遠くなり、生徒の登下校の負担や危険性が高まる不安があるから	
⑦ 学校規模が大きくなると、生徒の人間関係が希薄化し、いじめ等が発生する可能性が高まる心配があるから	
⑧ 中学校で1学年2学級では、まだ学校規模が小さいから (この場合、そう考える理由がありましたら、この欄にご記入ください)	
⑨ その他 (上記以外にあればこの欄にご記入ください)	

問6

あなたの居住地区での小・中学校（問2で選択した学校区）の学区再編（学校統合）についてお尋ねします。

- (1)-1 あなたの居住地区の **小学校** について、学区再編が必要だと思いますか
(該当に○を記入)

1 必要	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

2 下記の懸念事項が解決 されれば必要	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

3 不要	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

- (1)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

- (1)-3

(1)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の小学校はどちらになりますか

小学校

-
- (2)-1 あなたの居住地区の **中学校** について、学区再編が必要だと思いますか
(該当に○を記入)

1 必要	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

2 下記の懸念事項が解決 されれば必要	<input type="checkbox"/>
------------------------	--------------------------

3 不要	<input type="checkbox"/>
------	--------------------------

- (2)-2 前問で2を選択した場合、その懸念・心配事項をご記入ください。

- (2)-3

(2)-1で「1 必要」又は「2 下記の懸念事項が解決されれば必要」とした場合、あなたが希望又は妥当と考える再編対象の中学校はどちらになりますか

中学校

問7

あなたのお子さんの現在の学級人数などについてお尋ねします。(未就学児しかいない保護者は回答不要です。)

(1) **小学生**について

ア お子さんの学級の人数が次のどれに該当するかお答えください。(複数の児童がいる場合は最も少ない方でお答えください。)(該当に○を記入)

① 31人～40人		② 21人～30人	
③ 11人～20人		④ 1人～10人	

イ 前問でお答えいただいた学級の数について、あなたの所感をお答えください。(該当に○を記入)

① もう少し多い方が良い	
② 今の人数が適当だと思う	
③ もう少し少ない方が良い	
④ その他 ()	

(2) **中学生**について

ア お子さんの学級の人数が次のどれに該当するかお答えください。(複数の生徒がいる場合は最も少ない方でお答えください。)(該当に○を記入)

① 31人～40人		② 21人～30人	
③ 11人～20人		④ 1人～10人	

イ 前問でお答えいただいた学級の数について、あなたの所感をお答えください。(該当に○を記入)

① もう少し多い方が良い	
② 今の人数が適当だと思う	
③ もう少し少ない方が良い	
④ その他 ()	

問8

学区再編（学校統合）の際の対応事項で、あなたが特に重要だと思うことを次のE表の中から3つまで選んでお答えください。（考えに近い内容番号を回答欄に記入）

回答欄			
-----	--	--	--

< E表 >

内容
① 児童生徒が再編による環境変化に（新たな環境の適応変化による学力や学校生活に対する不安等）適応できるよう、児童生徒間の理解と交流を図ること
② 双方の学校・地域の保護者同士の親睦と理解を育むこと
③ 再編後の学校活動に各地域の住民が参加しやすくなるよう、学校運営協議会の委員構成等に配慮しながらコミュニティ・スクール（※下欄に注記あり）の取組を充実させること
④ 再編に当たって相互に学校や地域のことを学び、双方の特色や良さを活かした学校づくりを進めること
⑤ 遠距離通学となる場合は、スクールバス等の運行による安全安心な通学方法をしっかり確保すること
⑥ 学校の施設や設備の充実を図ること
⑦ 学校が統合された地区が衰退しないような取り組みを進めること
⑧ 閉校した学校の利活用や跡地利用を考えること
⑨ その他（上記以外にあればこの欄にご記入ください）

※コミュニティ・スクールとは、「学校運営協議会」を設置している学校のことです。学校と地域住民等が学校運営協議会を通じて学校の運営に取り組み、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

問9

学区再編（学校統合）に当たって、対応が必要と考える課題や懸念がありましたら次の欄にご記入ください。

例) スクールバスの時刻改変、部活動の数と内容の充実、児童生徒が授業についていけるような学習支援等

問10（自由意見）

小・中学校の学区適正化について、ご意見・ご要望等がありましたら、ご自由に記入してください。

--

問11（東小学校区の保護者限定）

特に東小学校区にお住いの保護者にお尋ねします。市では、東小学校区全域を十日町中学校区に再編する方針としていますが、この方針についてのあなたのお考えを伺います。（F表の中から該当する内容のどれか一つに○を記入）

<F表>

内容	回答欄
① 市の方針でよい	
② 市の方針ではない方がよい（これまでどおりでよい）	
③ 児童の東小学校卒業後、十日町中学校と中条中学校のどちらに進学するかは各家庭の判断に任せた方がよい	
④ その他（上記以外にあればこの欄にご記入ください）	

この設問に対して補足やご意見があれば次に記入してください。

--

<以上で終了です。いただきました回答は今後の学区適正化の取組の参考にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。>